

よつては、大学を卒業してから大学院に進み、その後薬剤師になるケースも考えられます。

大学卒業のみに限定しています  
が、大学院に進学した場合についてはどのような扱いか

**答**

大学院に進学した場合は、奨学金はありません。薬剤師を確保する目的の条例です。資格取得後は、直ちに就職してもらうことを想定しています。大学院に進学した場合は、奨学金の返還が生じます。

**問**

市立御前崎総合病院勤務を希望していて、採用されなかった場合はどうなるのか

**答**

当院の採用試験を受けて不合格になった場合は、奨学金の返還が生じます。奨学金の説明時や選考の面接時に、奨学金の貸与が決定しても、職員として採用が決定したわけではないことを説明します。



## 委員 質疑

### 総務経済委員会

平成29年9月11日に委員会を開催し、質疑は次のとおりです。

【認定第7号について】

**問** 御前崎市工業団地建設事業特別会計で事業が実施されていない。いつからこの状態か

**答**

平成24年度より事業実施はありません。

**問**

今年の決算まで、工業団地の特別会計の進捗状況は

**答**

工業団地の特別会計はありますが、一般会計で今、企業ニーズ調査を行っています。工業団地の方向性が定まって事業実施となれば、工業団地の特別会計での事業実施になると考えます。

**問**

事業実施まで何年先になるかわからないので、この特別会計は1回破棄して、必要性が出た時に改めて会計を計上すればいいと思うが考えは

**答**

今後1、2年先には予定がなく、必要な時に特別会計を設置することも考えられますので検討します。

【認定第10号について】

**問**

財産区特別会計歳入歳出決算の内容を回覧などで報告することは法的に可能か

**答**

どの範囲まで公表できるかにもよりますが、決算書の内容であれば問題はありません。

### 文教厚生委員会

平成29年9月12日に委員会を開催し、質疑は次のとおりです。

【議案第50号について】

**問**

この奨学金の対象者は市内の人に限りですか。また、現在の実績は

**答**

市内に限らず市外の人も対象となります。現在の実績は、医師が3名、看護師が44名、介護福祉士が4名となっています。

**問**

【認定第2号について】  
国保税の未納件数と1件あたりの最大不納欠損額は

**答**

未納件数は、1万2,388件で、世帯では785件です。不納欠損額は、226万1,742円になります。

【認定第4号について】

**問**

一般会計からの繰入金が多くなっているが、給付を受ける年代が増えたということか

**答**

受給世代や介護サービス利用者の増加によるものです。

【認定第5号について】

**問**

未納者の状況と対策は

**答**

水道料金と併せて徴収する滞納額と回数によって停水執行をしています。市内の人は、停水により水が飲めなくなるため、未納者は非常に少ない状況です。

【認定第8号について】

**問**

中山間地では、水道が通っていない場所が多く、家を建てるのに、自己負担で水道を通す費用がかかります。水道の幹線を市で布設することは可能か

**答**

中山間地に家を建てる申請があった場合は、今後検討していきます。